音モダチ・プロジェクト　被災地支援活動
2013/8/28ー9/1

今回の音モダチプロジェクトは仙台、東松島、陸前高田、大船渡を訪れました。
陸前高田では「愛のほほえみコンサートin Rikuzentakata」として陸前高田市と教育委員会から後援をいただき開催する運びとなりました。
震災から２年半の夏です。

白い館まちの工房まどか

初日は仙台市のまちの工房まどかでの活動です。以前伺った教護施設太白荘の施設長さんが異動になり、現在こちらの施設長さんをされているというご縁でお伺いさせて頂きました。障がいを持った方の就労施設で、パン製作やカフェでの販売、Tシャツの印刷をするお仕事をされています。コンサートは皆さんノリノリで聴いて下さいました。施設長の遠藤さん作詞、池田作曲の「羽ばたけまどかの歌」が皆さんにプレザントされました。はつらつとした元気の出る歌です。皆さん覚えて歌って下さいね！お元気でお過ごしください。

仙台を後にし、東松島へ向かいました。東京で行った「愛のほほえみコンサート」の作詞にご応募下さった新妻さんにお会いしに行きました。「海をこよなく愛した父」。海の目の前がお宅でした。お目にかかることができ、いろんなお話を聞かせて下さいました。その時のこと、その後のこと、今のこと。大変な経験と思いをされた上でのあの詞であったことを知りました。お父様がいつも釣りをしていた場所も教えて下さいました。夕焼けの海はとても穏やかできれいでした。ご本人とお父様のために演奏させて頂きました。

「海をこよなく愛した父」

海が好きだった父
新天地を求めて主人の故郷松島へ
たどり着いた
周りは海　釣り場はいっぱい
父にとっては老後の生活ではなく
第二の少年期だった
朝から晩まで釣り三昧
飽きること無くそれが続いた
海が好きで　海に命奪われた
父らしい幕引き
春を迎える　海は穏やかである

東松島の海と夕焼け、穏やかでした。

仙石線東名駅付近。街があった。

翌朝、石巻の宿を出て陸前高田へ向かいました。演奏に伺う前に奇跡の一本松へ会いにいきました。とても太く、大きな存在でした。被災地の復興のシンボルと言えるこの一本松にはたくさんの光が降り注いでいるようでした。
松の保存に対して、また観光地化してしまっていることなどには地元の皆さんの想いや意見は賛否両論あるようです。しかし誰もが忘れないこと、現状を知るためにはとても重要な役割をしているのではないでしょうか。そして光となったたくさんの尊い命が、これからの復興、そして皆さんのことを見守ってくれていると思います。

奇跡の一本松。

陸前高田市内は盛り土作業のダンプがバンバン走っています

『高台へ避難を』と書いてありますが
近くに高台はありません

陸前高田でのはじめの演奏は特別養護老人ホーム高寿園です。震災の年の夏にも訪問させて頂きました。こちらは少し高台になっているところにあるため、震災直後には８００人もの人が避難してこられていたと聞きました。入所されているたくさんの皆様と職員の方へ演奏させて頂きました。一緒に口ずさんで下さったり、手拍子をして下さったりと楽しんで頂けたようでした。ありがとうございました。
その後、陸前高田市役所に訪問し、東京でのコンサートの際皆様よりお預かりしました「一本松保存募金」をお渡しさせて頂きました。

高寿園

翌日は東部デイサービスと大船渡のh.イマジンでのライブでした。
東部デイでは「津波のこと」をご応募下さった戸羽サヨ子さんにお会いできました。ご本人の前で演奏し、聴いて頂くことができました。涙を流して聴きました、とおっしゃって下さいました。

作詞の戸羽さんとツーショット
お元気でお過ごし下さい！

「津波のこと」
津波のこと　忘れること　できないわ
津波に飲まれて　アボアボ泳いだこと
本当に忘れません
・・・もう一度春の花でも咲かそうか

夜は大船渡のh.イマジンさんにて。大船渡での仮店舗としての営業は八月いっぱいで休業され、今後は陸前高田にもともとあったところでバンガロースペースと新店舗を始められます。常連のお客様、私たちが来るということで駆けつけて下さった方、そしてマスターへ感謝の気持ちを込めて演奏させて頂きました。

h.イマジン

最終日はいよいよ「愛のほほえみコンサートin Rikuzentakata」です。
第一部は被災地応援プログラム。被災地の方からのメッセージ、被災地へ向けてのメッセージをメロディにのせてお届けさせていただきました。第二部は皆さんにお馴染みの曲とオリジナル曲をお送りしました。
たくさんの方が涙をし、聞いてくださっていました。「被災地の人が発した本当の言葉が詞になって歌われているので心に響いてきた」とご感想をいただきました。
NHKと陸前高田の災害FM、地元新聞社の東海新報の取材がありました。

TVインタビュー中

モビリア展望台から広田湾、陸前高田市街を望む。
ここからは高田松原、そして街がよく見えたのでしょう。

今回の訪問で現地の皆さんから色んなお話を伺いました。月日が経ったからこそお話ししてくださったこともあります。
現在の状況、考え、想い、様々でした。まだまだ先の見えない、当たり前だったことができない状況が続いています。
人の心も状態も変わります。今こそ本当に音楽の力が必要です、と、現地でボランティア活動をされている方が言われていました。
皆さん誰もが悲しみ、辛さを抱えていらっしゃいます。
私たちにできることは微力ではありますが、ほんのひとときでも心の解放をして頂けたらと思います。
震災前の精神状況に戻りたいよ・・・
とおっしゃっていた言葉が忘れられません。一日も早くそんな日が来てもらいたいです。

＜セットリスト＞

8/28　まどか

世界でひとりの君と僕
いとしのエリー
青葉城恋歌
川の流れのように
羽ばたけまどかの歌
山の人気者
赤とんぼ
花は咲く
終わりなき花の命
幸福になるための歌
Last Waltz

8/29　高寿園

銀色の道
高原列車は行く
川の流れのように
赤とんぼ
山の人気者
障害を持ってみて
喜び
花は咲く
奇跡の一本松の歌

8/30　東部デイ

丘を越えて
北上夜曲
高原列車は行く
川の流れのように
赤とんぼ
心を開いて
花は咲く
津波のこと
奇跡の一本松の歌
終わりなき花の命
誰か故郷を思わざる

8/31　愛のほほえみコンサート in Rikuzentakata

1、東北ガンバレ
Japan I Love You
震災の街～未来は明るく
海をこよなく愛した父
見えないもの（放射能）
津波のこと
花は咲く
奇跡の一本松の歌

2、風になりたい
川の流れのように
見上げてごらん夜の星を
はるのかんじ
神様の約束
In the old fashioned way
赤とんぼ
終わりなき花の命
幸福になるための歌
Last Waltz
ソナタ

音モダチ・プロジェクト　被災地支援活動
2013/8/28ー9/1